

4年生

算数ドリル

文章問題③-1

時間 10分

年 組 名前

点数

クリア40点

/ 50点



ぶんしょうもんだい  
文章問題は、「何が書いてあるか」や「答の  
たんい  
単位が何になるのか」をまちがえないように、  
わからないときには<sup>ず</sup>図をかいて<sup>かんが</sup>考えていこう



- 1 96円のおにぎりを15こ、240円のジュースを3本買って  
お店の人にお金をわたすと、おつりは340円でした。【1つ10点】

(1) おにぎりの代金は、いくらですか？

式  $96 \times 15 = 1440$

答え 1440円

(2) お店の人には、いくらわたしましたか？

式  $1440 + 240 \times 3 + 340 = 2500$

答え 2500円

(3) おにぎり<sup>ばい</sup>とジュースをこの倍の数買うには、  
お店の人にわたすお金を、あといくらふやせばよいですか？

式  $1440 + 240 \times 3 - 340 = 1820$

答え 1820円

- 2 りんごは1こ156円ですが、100こまとめて買うと12500円になります。  
100こまとめて買うと、りんごは1こあたりいくら安くなりますか？【10点】

式  $156 - 12500 \div 100 = 31$

答え 31円

- 3 みかんを1000こまとめて買うと、66000円になります。ですが1000こは  
多すぎるので、20こを1480円で買いました。このとき、みかんを1000こ  
まとめて買うより、みかんの値段は1こあたりいくら高くなりましたか？【10点】

式  $1480 \div 20 - 66000 \div 1000 = 8$

答え 8円



4年生

算数ドリル

文章問題③-3

時間 15分

年 組 名前

点数

クリア40点

/ 50点

しろい べあ の すけ  
白井 ペア之助

「1・3・5・7・9・11・・・」これは、数が2ずつ大きくなっている「数の列」だね。このように、「となり合う数が同じだけ大きさがちがう数の列」のことを、「等差数列」というよ。並んでいる数は「1と3の差は2」「3と5の差は2」と、「同じ差」の数だよね。

1  に数を入れて、等差数列を作ろう 【1つ5点】

(1)  $2 \cdot 8 \cdot 14 \cdot \boxed{20} \cdot 26$       (2)  $9 \cdot 13 \cdot \boxed{17} \cdot 21 \cdot \boxed{25}$

(3)  $18 \cdot \boxed{32} \cdot 46 \cdot \boxed{60}$       (4)  $31 \cdot 24 \cdot \boxed{17} \cdot \boxed{10} \cdot 3$

2 「1・6・11・16・・・」この等差数列の、10番目の数をもとめよう 【10点】

式  $1+5 \times (10-1)=46$

答え 46

3 「1+3+5+7+9」を、「×」と「÷」を使った式で答えを出そう 【10点】

「1+3+5+7+9」の数は5こ。「1+3+5+7+9」と「9+7+5+3+1」をたせば「10+10+10+10+10」これは最初の数である「1」と最後の数の「9」をたしたものの「5倍」で、「1+3+5+7+9」と同じ「和」になる「9+7+5+3+1」をはじめにたしているから、「÷2」で「1+3+5+7+9」は出せます

式  $(1+9) \times 5 \div 2 = 25$

答え 25

4 「2・7・12・17・22・・・」のように、あるきまりで数を47こならべました。【1つ5点】

(1) このならびの、まん中の数はいくつですか？

式  $2+(47-1) \div 2 \times 5 = 117$

答え 117

(2) このならびで「192」は、後ろから数えて何番目の数ですか？

式  $47-(192-2) \div 5 = 9$

答え 9番目